

# 耳よりな話

(労働・社会保険ニュース)

N.60

平成 28 年 11 月 29 日発行

## 阿部年金労務管理研究所

阿部 純二 (社会保険労務士)

〒194-0045 東京都町田市南成瀬 5-25-14

Tel 090-1200-1526 Fax 042-722-1526

E-mail: [abenenkin@ybb.ne.jp](mailto:abenenkin@ybb.ne.jp)

<http://nenkinsodan.web.fc2.com/>

## ◎年金に朗報・・・加入期間 10 年でも支給

平成 28 年 11 月の臨時国会にて、国民年金法等一部を改正する法律が成立しました。従来は原則 25 年の年金受給資格期間 (加入期間) が必要でしたが、10 年に短縮されることになりました。

この法案は消費税率を 10%に引き上げる時の抱き合わせ施行となっていたのですが、消費税率 10%引き上げが過去 2 回延期になったため今回、先行して施行されるものです。

年金相談を受けたなかで、受給資格期間が 25 年未満の人が結構多く、残念ながら受給できないケースがありました。

他の加入歴やカラ期間がないかを調べてもどうしても数年足りないため諦めざるを得ないケースがありましたが、今回の施行で 60 万人以上が恩恵を受けることとなります。

施行日は平成 29 年 8 月 1 日となり、同年 9 月分から年金が支給されることになり、初回の支給は 10 月となります。

お知り合いの中に該当者がいるようでしたら、是非教えてあげてください。

それでは受給資格期間がちょうど 10 年の人の支給額は、平成 28 年度の国民年金支給額を基に計算すると

$780,100 \text{ 円} \times 120 \text{ か月 (10 年)} / 480 \text{ か月 (40 年)} = 195,000 \text{ 円}$

となります。

今までなら全く年金を受給できなかったのですが、法改正により上記年金を今後一生受給できることになる訳で大変な朗報です。

## 【おことわり】

「耳よりな話」にてお知らせする年金等の内容につきましては、平易な文言にてその骨子を説明することを心掛けております。従いまして、法令条文通りの厳密な解釈や例外規定の適用に拠っては該当しない人もいます。その旨をご理解頂きますよう、更に詳細が必要な方は別途お問い合わせください。

\* 既発行の「耳よりな話」は <http://nenkinsodan.web.fc2.com/> をご覧ください。



(承前) 前回旗本の収入について説明しました。

幕府の役職に就くと別途役職手当が付きまして。

例えば家禄 300 石の旗本が目付の役職に就いた場合、目付の役高は 1,000 石と定められておりその差額 700 石が足高（たしだか）として差額支給されました。

これは、家禄の低い武士でも有能であれば要職に就くことができ、役職に伴う経費増は幕府が差額補償して十分に能力を発揮させる狙いがあったのです。

大岡越前守忠相が家禄の低い旗本から役高 3,000 石の江戸町奉行になった例などです。（大岡越前守忠相はその後大名（愛知県豊川）にもなりました。豊川稲荷は大岡越前守忠相が自領内の稲荷を江戸藩邸に勧請したものです）

幕末、勝海舟、山岡鉄舟、榎本武揚など家禄の低い旗本、御家人が重要な役職に就いて、大活躍できたのもこのような制度があったからです。

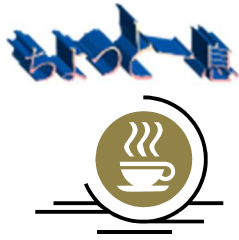
しかし武家としての諸法度（武家としての嗜み、体面、交際、いざと言う時のために武具兵力を保持）や家事使用人などを抱えての生活はだんだん厳しいものになっていきました。

大名になれるのは1万石以上ですが、1万石大名の収入は1石＝1両と計算して、1,000,000,000 円（10億円）の収入となります。

1万石の大名では、江戸での上屋敷、下屋敷の維持費のほか、ほぼ2年に1回の参勤交代の出費は大きな負担になったようです。

また大藩でも浪費癖の大名がいたら、その藩は借財返済に苦勞しました。（余談ですが、明治新政府が大名の抵抗を抑え廃藩置県に成功したのも、この借財の棒引きを餌にしたことが成功要因の一つとされています）

自然、米の生産だけではなく、名産品を発掘する殖産事業が盛んになっていきました。（富山の薬、塩、砂糖、ロウソク、陶器等々）



第一生命が毎年「サラリーマン川柳コンクール」を発表しています。

傑作をご披露します。

(本件は第一生命様から転載の承認を得ております)

第二十一回 第一生命サラリーマン川柳コンクールより

先を見よ そう言う上司 上だけ見	青山一柳
ウォーキング 歩いた先が 焼き肉屋	メタボ症候群
円満は 見ざる言わざる 逆らわず	ソクラテス
母の味 三つ星よりも 口に合い	三つ子の魂
新鮮と 買って十日も 冷蔵庫	読み人知らず